

# 今問われる 企業価値評価に資する 統合報告とは

## ～投資家から見た企業価値報告の課題～

2022年12月21日(水)、株式会社エッジ・インターナショナル主催 IRセミナー2022「今問われる企業価値評価に資する統合報告とは～投資家から見た企業価値報告の課題～」をオンラインにて開催します。

今夏、企業のSX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)に焦点があてられた伊藤レポート3.0が公開されました。その中で、資本市場の現状としてESG投資の拡大に伴い各企業の取り組みが長期的な企業価値にどのようにつながるのかを主体的に評価し、投資判断を下す投資家も増えているとの指摘がありました。サステナビリティの重要性が一層高まる中、各企業は今一度自社の取り組みと企業価値向上の関係性を整理する必要があります。また、投資家がどのように企業価値を評価しているのか、そのためにどのような開示が必要なのかを理解することも重要です。

本セミナーでは、人的資本やIFRSサステナビリティ開示基準などの最新動向も踏まえ、企業の統合報告からみえる課題や企業価値報告のあるべき姿について投資家や有識者の方々と一緒に考察します。パネルディスカッションでは、参加者の皆様の質問にお答えするお時間を設けます。

**開催日時** 2022年12月21日(水) 15:00~16:30

**開催形式** オンライン(zoom)

**募集人数** 400名

**参加費** 無料

**対象** 上場企業のIR、広報、CSR、経営企画、経理・財務部門のご担当者

※統合報告書の発行を検討中の企業の方も是非ご参加ください。

※申し訳ございませんが、同業他社、コンサルティング会社、個人の方々は、お断りしています。

**参加登録フォーム**



<https://forms.office.com/r/rCez3n4VMC>

※参加登録締切: 12月20日18:00

**お問い合わせ先** 株式会社エッジ・インターナショナル セミナー事務局

MAIL: seminar\_info@edge-intl.co.jp

<b>開会挨拶</b> (10分)	15: 00~15: 10	株式会社エッジ・インターナショナル 代表取締役社長 <b>麻生 佳孝</b>
<b>講演</b> (20分)	15: 10~15: 30	<p><b>「統合報告書から見た企業価値報告の課題とさらなる進化に向けて」</b></p> 株式会社エッジ・インターナショナル 統合報告アドバイザー <b>川原 稔</b> <p>統合報告書発行企業数は年々増加し、その内容も充実してきましたが、依然として課題は多く残されています。長年、統合報告書に携わってきた立場から、今改めて統合報告書から見える日本企業の課題を考察します。</p>
<b>パネル ディスカッション</b> (60分)	15: 30~16: 30	<p><b>「投資家から見た、企業価値報告の課題とあるべき姿について」</b></p> 一般社団法人 機関投資家協働対話フォーラム 理事 <b>大堀 龍介氏</b> 第一生命保険株式会社 責任投資推進部長 <b>岡崎 健次郎氏</b> <p>人的資本やIFRSサステナビリティ開示基準などの最新動向を踏まえ、今投資家が認識している企業価値報告の課題と、あるべき姿についてアクティブ、パッシブの両方の観点から紐解きます。</p>

※プログラムは予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

## 登壇者プロフィール

### 大堀 龍介氏

一般社団法人 機関投資家協働対話フォーラム 理事

1987年野村證券株式会社入社、海外投資顧問室配属。以後、野村総合研究所への出向を含めてセルサイド・アナリスト業務に従事。1996年、JPモルガンの資産運用部門にバイサイド・アナリストとして入社。調査部門を統括する調査部長を経て、2009年日本株CIOに就任。2017年JPモルガンを退職。投資家フォーラム運営委員。前田道路株式会社社外取締役。

### 岡崎 健次郎氏

第一生命保険株式会社 責任投資推進部長

1994年第一生命保険相互会社に入社。2002年よりニューヨークにて運用調査業務に従事し、帰国後、外国債券投資、オルタナティブ投資業務等を担当。2013年より海外生命保険事業に従事し、2016年より豪州勤務、2020年に帰国し外国債券部長。2022年4月より現職。

### 川原 稔

株式会社エッジ・インターナショナル 統合報告アドバイザー

伊藤忠商事株式会社を経て、モルガンスタンレー証券エグゼクティブ・ディレクターとしてアナリスト業務に従事。2001年よりIRコンサルタントに転じ、2005年、株式会社バリューレイザー代表取締役社長に就任。2008年、株式会社エッジ・インターナショナル顧問に就任（現在は統合報告アドバイザーとして連携を継続）。2013年、WICI 統合報告表彰制度の審査委員（現在は審査委員を退任）。